

事務事業実績測定調査

10103030005	情報公開等制度運営事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	3.暮らしに身近な安全が確保されたまち	
	取り組みの方向	11.個人の権利利益を保護するため、個人情報の適正な管理を図ります。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	不明		~		
根拠法令等	枚方市情報公開条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	保有する情報が、情報公開条例、個人情報保護条例、市長の資産等公開条例、審議会等会議の公開規程等の規定に則って適正に公開等されている状態。				
事業概要	<p>○保有情報公開請求件数:175件 ○保有情報公開申出件数:84件 ○公開率 99.5% (全部公開件数+部分公開件数)÷(請求件数-不存在件数-取下げ件数-却下件数)×100 ※令和元年度実績</p> <p>○審議会の会議の公開及び会議録の公表の状況を公表する。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	保有情報公開請求等に係る情報の公開率【算出式:(全部公開件数+部分公開件数)÷(請求等件数-不存在件数-取下げ件数-却下件数)×100】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	99.5					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	5.50	5.48	19.20
正職員数	0.50	0.47	1.20
非正規職員数(計)	5.00	5.01	18.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	5.00	5.00	18.00
臨時職員数	0.00	0.01	0.00
■人件費総額(千円)	4,089	3,850	9,620
正職員人件費(換算額)	3,937	3,737	9,620
非正規職員人件費(計)	152	113	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	152	95	0
臨時職員人件費(実額)	0	18	0
■直接経費(千円)	52	39	254
■事務事業の総計(千円)	4,141	3,889	9,874
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,141	3,889	9,874

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>○保有情報公開請求件数:175件 ○保有情報公開申出件数:84件 ○保有情報公開(含部分公開)に係る公開等率:99.5% ○非公開:1件、存否応答拒否:0件 ○審議会の会議の公開及び会議録の公表の状況を公表した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>継続して実務研修等を実施し、情報公開制度の適正な運用の推進を図る。 ・保有情報公開請求・申出の電子申請を拡充する。 ・情報公開・個人情報保護審査会の開催手法についてはオンラインとするよう見直しを行う。 ・行政資料コーナーについて、電子化を含めた利便性を高める観点から見直しを行う。 ・研修の実施手法は、オンラインや動画配信の検討を行う。</p>	

事務事業実績測定調査

10103030006	個人情報保護制度運営事業		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	1.安全で、利便性の高いまち	
	施策目標	3.暮らしに身近な安全が確保されたまち	
	取り組みの方向	11.個人の権利利益を保護するため、個人情報の適正な管理を図ります。	
	実行計画事業名	個人情報適正管理事業	
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	市民サービス	特性	非選択的的事业	区分	非選択的的事业
事業期間	不明		～		
根拠法令等	枚方市個人情報保護条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	保有個人情報が適正に管理されている状態。				
事業概要	<p>○保有個人情報開示等請求件数:104件 ○開示率98.9% (全部開示件数+部分公開件数)÷(請求件数-不 存在件数-取下げ件数-却下件数)×100 ※令和元年度実績</p> <p>○番号法に基づき、特定個人情報保護評価を実施する。</p> <p>○保有個人情報保護及び安全管理等に関する研修を実施する。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	保有個人情報の保護に関する研修の効果測定の正答率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	80	80	80		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	13.50	13.47	1.20
正職員数	0.50	0.47	1.20
非正規職員数(計)	13.00	13.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	13.00	13.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,460	4,051	9,620
正職員人件費(換算額)	3,937	3,737	9,620
非正規職員人件費(計)	523	314	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	523	314	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	65	27	247
■事務事業の総計(千円)	4,525	4,078	9,867
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,525	4,078	9,867

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>○保有個人情報開示等請求件数:104件 ○保有個人情報開示等(含部分開示等)に係る公開等率:98.9% ○非開示(含非訂正、非消去):0件、存否応答拒否:1件 ○保有個人情報保護及び安全管理等に関する研修として、令和元年度は、新規採用職員に対する研修、保有個人情報の取扱いに関する研修、実務研修の3種類の研修を各2回実施した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>継続して実務研修等を実施し、個人情報保護制度の適正な運用の推進を図る。 ・情報公開・個人情報保護審議会の開催手法についてはオンラインとするよう見直しを行う。 ・研修の実施手法については、オンラインや動画配信の検討を行い、理解度を測る効果測定を実施する。</p>	

事務事業実績測定調書

10629030015	枚方市長職務倫理審査会運営事務		
測定年度	2019(R1)年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	29.市民との情報の共有化を進めます	
	取り組みの方向	96.市民からの意見を広く聴取し、取り組みの成果や課題などを市民と共有し、連携・協力を図りながら、まちづくりを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	2016(H28)年度		～		
根拠法令等	枚方市長の職務に係る倫理に関する条例、枚方市長の職務に係る倫理に関する条例施行規則				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市民等からの調査請求に対し、適正に調査・審議を行うことが出来る状態。				
事業概要	○枚方市長の職務に係る倫理に関する条例の規定により、市長の行為が倫理行動規準に違反する疑いがあるなど市民から調査請求があった場合に、市長の職務に係る倫理の保持に関し、市長の諮問を受けた事項について調査、審議を行う。				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.00	0.00	0.00
正職員数	0.00	0.00	0.00
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	0	0	0
正職員人件費(換算額)	0	0	0
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	0	0	0
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	0	0	0

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	○調査請求の実績なし	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	○審査会の適正かつ効果的な運営に努める。 ・枚方市長職務倫理審査会の開催手法については、オンラインを基本とするよう見直しを行う。 ・開催実績がないことを踏まえ、予算額を減額する。	

事務事業実績測定調査

10631010036	ハラスメント防止対策・内部通報制度事務		
測定年度	2019(R1)年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	1999(H11)年度		～		
根拠法令等	雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律、育児休業、介護休業又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律、労働施策総合推進法、労働安全衛生法、ハラスメント苦情対応委員会学識委員設置要綱、ハラスメント防止指針、公益通報者保護法、枚方市内部通報制度運用規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	【ハラスメント防止対策事務】全ての職員が個人として尊重され、相互の信頼のもとにその能力を十分に発揮できる良好な職場環境が確保され、職務能率の向上が図られている状態。 【内部通報制度事務】不正行為や違法行為等の早期発見、危機回避、事態の極小化が図られている状態。				
事業概要	<p><ハラスメント防止対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ○ハラスメント苦情対応委員会の運営及びハラスメント苦情相談制度の運用 ○ハラスメント事象の早期発見及び解決を図るためのハラスメント苦情相談制度の周知(「ハラスメント相談のしおり」を作成、配布及び掲示) ○職員の意識向上を図るためのハラスメント防止研修の実施 ○任期付職員、非常勤職員、臨時職員を対象とした職場研修への講師派遣とアンケート調査の実施(随時実施)及び全職員を対象としたアンケート調査の実施(定期的に実施) <p><内部通報制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ○内部通報窓口の設置(行政内部:総務部、行政外部:弁護士事務所(ハラスメント相談に係る外部相談窓口を含む。)) ○内部通報審査会における審議を通じた内部通報への適正な対処及び内部通報者の保護 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	ハラスメント防止研修受講者アンケートで研修内容を理解したと回答した人数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	人
目標(予測)	—	270	270	270		
実績	—					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	3.60	7.59	7.80
正職員数	0.40	1.41	1.80
非正規職員数(計)	3.20	6.18	6.00
再任用職員数	0.20	0.18	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	3.00	6.00	6.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	4,189	12,397	14,731
正職員人件費(換算額)	3,150	11,211	14,431
非正規職員人件費(計)	1,039	1,186	300
再任用職員人件費(換算額)	889	886	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	150	300	300
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	479	1,776	796
■事務事業の総計(千円)	4,668	14,173	15,527
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	4,668	14,173	15,527

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>○チャート化したハラスメント苦情相談制度をハラスメント相談のしおりに掲載し、配布、掲示した。</p> <p>○ハラスメント苦情相談員研修を実施した。</p> <p>○ハラスメント防止研修を入職3年目及び4年目職員と、次長、課長(級)職員を対象に実施し、正規職員と比較して相談件数の多い任期付職員、非常勤、臨時職員への啓発として職場研修への講師派遣を行った。</p> <p>○内部通報制度及び通報窓口の周知を図るとともに、内部通報審査会等の内部通報体制を適正に維持した。(内部通報審査会開催回数:令和元年度(2019年度)1回、平成30年度(2018年度)2回、平成29年度(2017年度)0回)</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>○ハラスメント防止対策の推進を図るため、ハラスメントへの該当性の認識の共有化、若年層への防止啓発、任期付職員、非常勤職員、臨時職員の被害防止に係る取組の推進、安心して相談できる苦情相談制度とするための苦情相談員の技量向上に取り組んでいく。</p> <p>○職員の倫理の保持や法令順守を推進していくため、内部通報制度を適正に運用していく。</p> <p>・ハラスメント苦情対応委員会、内部通報審査会の開催の開催手法については、オンラインを基本とするよう見直しを行う。</p> <p>・研修の実施手法については、オンラインや動画配信などを検討する。</p>	

事務事業実績測定調査書

10631010037	不当行為調査等事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2001 (H13) 年度		～		
根拠法令等	公正な職務の執行の確保及び倫理の保持に関する条例、職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	公正な職務執行の確保及び倫理の保持が図られている状態。				
事業概要	<p>○市長からの求めに応じて、①不当行為に関する事項②倫理行動規準に反する職員の行為に関する事項③倫理の保持に関する事項について不当行為調査等委員会で調査審議し、及び答申する。</p> <p>○利害関係者との禁止行為の例外申請の取受、協議、許可等を行う。</p> <p>○職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例関係事務を行う。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	不当行為調査等委員会の開催回数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	回
目標(予測)	0	0	0	0		
実績	0					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.05	0.00	0.40
正職員数	0.05	0.00	0.40
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	394	0	3,207
正職員人件費(換算額)	394	0	3,207
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	394	0	3,207
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	394	0	3,207

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	0.00%	100%以上 : 高い
事務事業の実績	<p>○利害関係者との禁止行為の例外申請の取受、協議、許可等を行った。</p> <p>○職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例関係事務を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方針	<p>○公正な職務の執行の確保及び倫理の保持に資するため、適正に委員会を運営する。</p> <p>○利害関係者との禁止行為の例外申請の取受、協議、許可等を行う。</p> <p>○職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例関係事務を行う。</p> <p>・不当行為調査等委員会の開催手法については、オンラインを基本とするよう見直しを行う。</p> <p>・利害関係者との禁止行為の例外許可申請方法を、メールに変更する。</p>	

事務事業実績測定調査

10631010038	文書管理事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	文書取扱規程、マイクロフィルム文書取扱規程				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	市の諸活動に関する記録が適切に作成、保存され、現在及び将来の市民に対する説明責任が果たされている状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○文書管理システムの運用 ○長期保存対象文書のマイクロフィルム化(撮影枚数:16mmフィルム=10,176コマ、35mmフィルム=4,234コマ) ○保存年限を経過した公文書のうち45.92tを再生処理 ○市関係機関への文書搬送の実施(搬送先:3支所、教育分館、上下水道局等の25箇所) 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	文書管理システムへの文書情報の登録件数					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	件
目標(予測)	—	300,000	400,000	400,000		
実績	386,000					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	1.50	1.92	1.80
正職員数	1.10	1.26	1.80
非正規職員数(計)	0.40	0.66	0.00
再任用職員数	0.40	0.40	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.26	0.00
■人件費総額(千円)	10,439	12,449	14,431
正職員人件費(換算額)	8,661	10,018	14,431
非正規職員人件費(計)	1,778	2,431	0
再任用職員人件費(換算額)	1,778	1,969	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	462	0
■直接経費(千円)	10,163	6,567	16,093
■事務事業の総計(千円)	20,602	19,016	30,524
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	20,602	19,016	30,524

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>○文書管理システムの運用 ○長期保存対象文書のマイクロフィルム化(撮影枚数:16mmフィルム=10,176コマ、35mmフィルム=4,234コマ) ○保存年限を経過した公文書のうち45.92tを再生処理 ○市関係機関への文書搬送の実施(搬送先:3支所、教育分館、上下水道局等の25箇所)</p>	
今後の方向性	拡充・重点化	
具体的な 今後の取組方策	<p>・紙文書の適正管理を推進するための施策として、ファイリングシステムの導入を進め、併せて不可欠となる既存書庫の整理を行うとともに事務スペース確保に取り組む。 ・文書管理システムについては更なるペーパーレス化へ向けた運用の見直しを行う。 ・定期的な研修の実施手法についてはオンラインや動画配信の検討を行う。</p>	

事務事業実績測定調書

10631010039	包括外部監査事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	2006 (H18) 年度		～		
根拠法令等	地方自治法				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	普通地方公共団体の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理のうち、地方自治法第2条第14項及び第15項の規定の趣旨が達成された状態。				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○包括外部監査契約に基づく監査の実施 ○過年度の監査結果及び意見についての関係課の取り組み状況の進捗管理の実施 ○監査委員への措置結果の通知 ○包括外部監査の指摘事項を活用した全庁的な事務の検証 ○会計、行政、法律等の分野における有識者である委員が、包括外部監査人の候補者の選定に関する審査を行う。 				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	照会年度の4月時点での措置等(措置改善予定なし・措置改善済み)完了率					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	93					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	5.71	5.79	6.20
正職員数	0.71	0.76	1.20
非正規職員数(計)	5.00	5.03	5.00
再任用職員数	0.00	0.02	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	5.00	5.00	5.00
臨時職員数	0.00	0.01	0.00
■人件費総額(千円)	5,629	6,207	9,668
正職員人件費(換算額)	5,591	6,043	9,620
非正規職員人件費(計)	38	164	48
再任用職員人件費(換算額)	0	98	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	38	48	48
臨時職員人件費(実額)	0	18	0
■直接経費(千円)	8,900	8,917	9,107
■事務事業の総計(千円)	14,529	15,124	18,775
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	14,529	15,124	18,775

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>○包括外部監査契約に基づく監査を実施した。(監査テーマ「子ども・子育て支援に関する財務事務の執行について」)</p> <p>○過年度の監査結果及び意見についての関係課の取組状況の進捗管理を実施し、措置の結果を監査委員に通知した。</p> <p>○令和元年度に受けた指摘事項の中から、各課に共通して事務の検証に活用できるものを抽出し、事務検証チェックリストを作成した。これを活用して、所管事務の検証を行い、合规性や有効性の向上に取り組んだ。</p> <p>○令和2年度の包括外部監査人を公募し、候補者の選定を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	<p>○包括外部監査契約に基づく監査を実施し、進捗管理を行うとともに、指摘事項を活用しつつ、全庁的な統制制度を構築することにより、全庁横断的に情報の共有化画一化が図ることのできる仕組みを目指す。</p> <p>○包括外部監査人の選定に際し、適正な候補者の選定に資する包括外部監査人選定審査会運営事務を今後も継続実施する。</p> <p>・包括外部監査人選定審査会の開催手法については、オンラインを基本とするよう見直しを行う。</p>	

事務事業実績測定調書

10631010041	法規事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	6.計画の推進に向けた基盤づくり	
	施策目標	31.持続可能な行財政運営を進めます	
	取り組みの方向	98.効率的・効果的な行政経営を進めるため、事務事業の見直し・改善、民間活力の活用など行政改革の取り組みを進めます。	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	内部事務	区分	一般内部管理事務
事業期間	不明		～		
根拠法令等	地方自治法等				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	【活動の概要①～⑤】担当課において条例等に規定する内容を適正に管理し、運用できている状態				
事業概要	<p>①条例等の改正案文等の審査及び解釈を行うこと。(審査に関する協議件数321件)</p> <p>②公布等を行うこと(条例73件、市長部局に係る規則85件、訓令21件、通達14件、告示782件(保健所長に委任する事務に係る保健所長の告示の件数を含む。)、公告8件。)</p> <p>③条例等の改正等の内容を掲載した公報を発行すること(年12回)。</p> <p>④訴訟事務の調整を行うこと(年度末係属件数7件)。</p> <p>⑤顧問弁護士による法律相談の調整を行うこと。</p> <p>⑥審理員を指名して市長に対する審査請求を処理すること(提起された審査請求の件数:4件)。</p> <p>⑦行政不服審査会の運営。</p>				

2. 指標推移

指標種類	アウトプット指標					
指標の説明	条例等の例規審査の協議に対応できている割合 【算出式:対応できている件数/協議の件数】					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	%
目標(予測)	—	100	100	100		
実績	100					

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	10.14	9.90	8.30
正職員数	3.94	3.71	2.30
非正規職員数(計)	6.20	6.19	6.00
再任用職員数	0.20	0.18	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	6.00	6.00	6.00
臨時職員数	0.00	0.01	0.00
■人件費総額(千円)	31,999	30,793	18,439
正職員人件費(換算額)	31,024	29,498	18,439
非正規職員人件費(計)	975	1,295	0
再任用職員人件費(換算額)	889	886	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	86	391	0
臨時職員人件費(実額)	0	18	0
■直接経費(千円)	10,321	12,328	12,846
■事務事業の総計(千円)	42,320	43,121	31,285
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	42,320	43,121	31,285

4. 実績測定

2019(R1)年度の 目標の実績度	実績/目標(予測)	実績度
	—	
事務事業の実績	<p>①条例等の改正案文等の審査及び解釈を行った。(審査に関する協議件数321件) ②公布等を行った(条例73件、市長部局に係る規則85件、訓令21件、通達14件、告示782件(保健所長に委任する事務に係る保健所長の告示の件数を含む。)、公告8件。) ③条例等の改正等の内容を掲載した公報を発行した(年12回)。 ④訴訟事務の調整を行った(年度末係属件数7件)。 ⑤顧問弁護士による法律相談の調整を行った。 ⑥審理員を指名して市長に対する審査請求を処理した(提起された審査請求の件数:4件)。 ⑦行政不服審査会の運営を行った。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	担当課において条例等に規定する内容を適正に管理し、運用できている状態を保つため、現状のまま継続する。 ・公報の発行については廃止に向け発行手法の見直しを行う。	

事務事業実績測定調書

10999990014	コンプライアンス推進課運営事務		
測定年度	2019 (R1) 年度	12500200	総務部コンプライアンス推進課
総合計画体系	基本目標	9: 施策体系外	
	施策目標	99: 施策体系外	
	取り組みの方向	99: 施策体系外	
	実行計画事業名		
総合計画体系②	基本目標		
	施策目標		
	取り組みの方向		
	実行計画事業名		

1. 事務事業の概要

種類	内部管理	特性	庶務的事務	区分	庶務的内部管理事務
事業期間	不明		~		
根拠法令等	決裁				
めざす姿、あるべき姿 (課題が解決した状態)	適切かつ効率的に処理できている状態				
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ○コンプライアンス推進課の庶務事務 ○コンプライアンス意識の向上を図るための職員への研修事務 				

2. 指標推移

指標種類	指標設定なし					
指標の説明	—					
年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	単位	—
目標(予測)	—	—	—	—		
実績	—	—	—	—		

3. 職員配置と費用の推移

	2017(H29)年度	2018(H30)年度	2019(R1)年度
□配置職員の総数(人)	0.90	0.90	1.10
正職員数	0.90	0.90	1.10
非正規職員数(計)	0.00	0.00	0.00
再任用職員数	0.00	0.00	0.00
任期付職員数	0.00	0.00	0.00
非常勤職員数	0.00	0.00	0.00
臨時職員数	0.00	0.00	0.00
■人件費総額(千円)	7,087	7,156	8,819
正職員人件費(換算額)	7,087	7,156	8,819
非正規職員人件費(計)	0	0	0
再任用職員人件費(換算額)	0	0	0
任期付職員人件費(換算額)	0	0	0
非常勤職員人件費(実額)	0	0	0
臨時職員人件費(実額)	0	0	0
■直接経費(千円)	0	0	0
■事務事業の総計(千円)	7,087	7,156	8,819
国庫支出金	0	0	0
府支出金	0	0	0
市債	0	0	0
受益者負担	0	0	0
その他	0	0	0
一般財源	7,087	7,156	8,819

4. 実績測定

	実績/目標(予測)	実績度
2019(R1)年度の 目標の実績度	—	
事務事業の実績	<p>○職員研修を実施した。 ○コンプライアンス推進課の庶務事務を適正に処理した。</p>	
今後の方向性	現状のまま継続	
具体的な 今後の取組方策	適正に事務を執行する。	